

# Glittering Meissen

細見美術館

陶磁器に出会う  
開窯300年

The Birth of European Porcelain.  
Celebrating 300 years of Meissen Ware.

西洋磁器の誕生

マインセン



平成23年

4月23日 土

—7月3日 日

主催 細見美術館 毎日新聞社

協力 L'HOMME DE CHINA

休館日 毎週月曜日 ※但し、5月2日は開館

開館時間 午前10時～午後6時(入館は、午後5時30分まで)

入館料 一般 1000円(800円) 学生 800円(600円)

※( )内は20名以上の団体料金

会場 細見美術館 京都市左京区岡崎最勝寺町6-3 075-752-5555  
<http://www.emuseum.or.jp>

ご優待

一般/1,000円→800円  
学生/800円→600円



本紙にて4名様まで200円引。  
HOSOMI MUSEUM



# マイセン

## 西洋磁器の誕生

1710年、ドイツ・ザクセン選帝侯アウグスト強王の情熱のもと、ヨーロッパで最初に硬質磁器を誕生させたのがマイセン磁器製作所です。

開窯300年を記念する本展では、このマイセン窯の最も華やかな時代を築いた絵付師 J.G.ヘロルトと彫塑家 J.J.ケンドラーが王侯貴族の注文に応じて創り出した貴重な初期作品をはじめ、18世紀の魅力溢れるマイセンの数々をご紹介します。

平成23年 4月23日 日曜 7月3日 日曜

### 初期作品

## J.G.ヘロルトの世界

主な作品

- 色絵金彩人物文蓋物 1723-24年頃
- 色絵金彩人物文鉢 1723-24年
- 色絵金彩人物文茶入 1725-28年



色絵金彩人物文茶入 1725-28年

### 東洋への憧れ

主な作品

- 白磁置物「羅漢」 1720年頃
- 染付花鳥文大皿 1725-30年頃
- 色絵金彩岩牡丹文双耳蓋物 1750年頃
- 赤紫地梅に鶉図ティーポット 1730-35年頃



白磁置物「羅漢」 1720年頃

### フィギュア(磁器人形)は踊る

主な作品

- 色絵置物「バグを抱くクリノリンスカートの婦人」 1745年頃
- 色絵置物コンメディア・デッラルテ 1745年頃
- 「ペドロリーノ」 1744年頃
- 色絵置物コンメディア・デッラルテ 「パンタローネ」 1744年頃



色絵置物コンメディア・デッラルテ 「パンタローネ」 1744年頃

### サーヴィスの世界

主な作品

- 色絵金彩貼花「スノーボール」 ティーサーヴィス 1740-60年
- 色絵金彩貼花「スノーボール」 ポプリポット 1745-60年
- 色絵風景文八角皿 1745年頃



色絵風景文八角皿 1745年頃

<表 面> 色絵金彩貼花「スノーボール」ポプリポット 1745-60年 色絵金彩人物文鉢 1723-24年  
色絵置物コンメディア・デッラルテ「ペドロリーノ」 1744年頃 色絵置物「ドラムを叩く男と踊る女」(女) 1764-74年

会期中のイベント イベントは、事前申込制・■は有料。詳細についてはホームページにて公開。

- 古香庵茶会・茶事  
「琳派茶会」  
5月6日(金)・7日(土)  
「朝茶事～ふせがさの趣向で～」(三友居 茶室「塵外室」)  
7月1日(金)・2日(土)
- 気軽にお茶会体験  
「洋食器のミニ茶会」  
6月11日(土)・12日(日)
- お花入門  
「テーブルを彩る～華やぎのおもてなし花～」  
5月20日(金)・21日(土)

第31回  
アートキューブレクチャー  
あなた  
「貴女の知らないマイセン」  
6月4日(土) 14時～  
会場 京都国立近代美術館 講堂  
講師 松村真希子氏(陶磁史研究家)



## 細見美術館

- 市バス「東山二条」下車 徒歩3分
  - 市バス「京都美術館前」下車 徒歩5分
  - 地下鉄東西線「東山」駅下車 徒歩10分
- ご来館には公共交通機関をご利用下さい。

次回展  
予告

「アートキャンパス 2011  
—鎌倉・室町・桃山—」

2011年  
7月9日[土]～9月25日[日]